



御社のウェブサイトが狙われています！

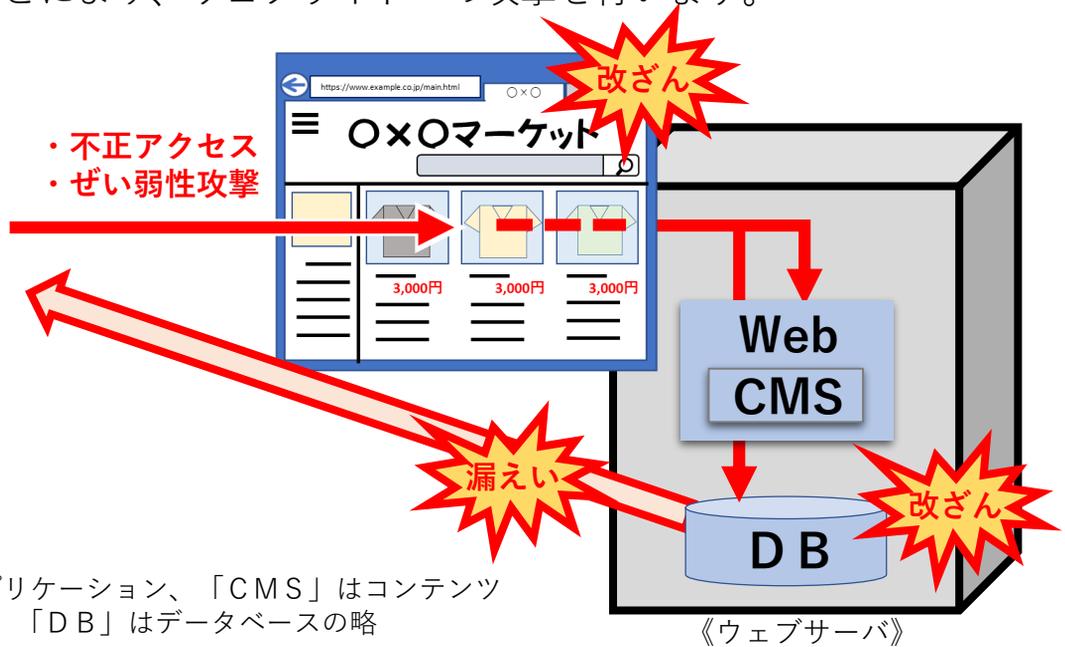
攻撃者は、容易に攻撃を仕掛けられて多くの利得を獲得しうる標的を常に探しています。攻撃の手口を知り、適切な対策を講じましょう！

攻撃の一例

攻撃者は、窃取したID・パスワードを悪用したり、ソフトウェアのぜい弱性を突いたりすることなどにより、ウェブサイトへの攻撃を行います。



《攻撃者》



※「Web」はウェブアプリケーション、「CMS」はコンテンツマネジメントシステム、「DB」はデータベースの略

安全性向上のための対策

ウェブサイトを安全に運用するために、次に掲げる対策を講じましょう。

- 管理者のID・パスワードの適切な管理
- OSやソフトウェアのぜい弱性情報の確認、最新のパッチ等の適用
- WAF（※）等のセキュリティ機能の活用
※Web Application Firewall

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）のウェブサイトにおいて「ECサイト構築・運用セキュリティガイドライン」が公開されています。

<https://www.ipa.go.jp/security/guide/vuln/guideforecsite.html>

